研究タイトル

PM コース 矢吹研究室 1234567 氏名

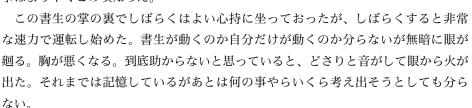
課題研究概要を2ページで書くこと.

提出前に https://github.com/yabukilab/main/wiki/文章チェックリスト を確認せよ.

- 1. 研究の背景
- 2. 研究の目的
- 3. プロジェクトマネジメントとの関連
- 4. 研究の方法

吾輩は猫である。名前はまだ無い。

どこで生れたかとんと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獰悪な種族であったそうだ。この書生というのは時々我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は何という考もなかったから別段恐しいとも思わなかった。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあったばかりである。掌の上で少し落ちついて書生の顔を見たのがいわゆる人間というものの見始であろう。この時妙なものだと思った感じが今でも残っている。第一毛をもって装飾されべきはずの顔がつるつるしてまるで薬缶だ。その後猫にもだいぶ逢ったがこんな片輪には一度も出会わした事がない。のみならず顔の真中があまりに突起している。そうしてその穴の中から時々ぷうぷうと煙を吹く。どうも咽せぼくて実に弱った。これが人間の飲む煙草というものである事はようやくこの頃知った。



ふと気が付いて見ると書生はいない。たくさんおった兄弟が一疋も見えぬ。肝心の母親さえ姿を隠してしまった。その上今までの所とは違って無暗に明るい。眼を明いていられぬくらいだ。はてな何でも容子がおかしいと、のそのそ這い出して見ると非常に痛い。吾輩は藁の上から急に笹原の中へ棄てられたのである。

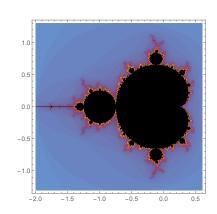


図 1 図は wrapfigure 環境を使って右側に寄せること.

表 1 図は wraptable 環 境を使って右側に寄せる こと.

文字	コードポイント
\	U+005C
¥	U+00A5

5. 現在の進捗状況

6. 今後の計画

文献の種類には、雑誌論文 [1] や会議録論文 [2]、卒業論文 [3]、書籍 [4]、ウェブサイト [5] などがある。文献の種類によって必要な項目が異なるため、文献 [6] を見て確認すること。(注意:文献番号は句読点の前に書く。)

参考文献

- [1] 矢吹太朗, 佐久田博司. SQL による数独の解法とクエリオプティマイザの有効性. 日本データベース学会論文誌, Vol. 9, No. 2, pp. 13–18, 2010.
- [2] 矢吹太朗. 数学入試問題における数式処理システムの性能評価. 人工知能学会全国大会論文集, 第 28 巻. 人工知能学会, 2014. 3D3-5 pp. 1–4.
- [3] 久保孝樹. チケットを活用するオープンソースソフトウェア開発の実態調査. 卒業論文, 千葉工業大学, 2014.
- [4] 奥村晴彦, 黑木裕介. LATEX2e 美文書作成入門. 技術評論社, 第7版, 2017.
- [5] 矢吹研究室. 文章チェックリスト. https://github.com/yabukilab/main/wiki/文章チェックリスト (2017.8.1 閲覧).
- [6] 矢吹研究室. 参考文献リストの書き方. https://github.com/yabukilab/main/wiki/参考文献リストの書き方 (2017.8.1 閲覧).